

6月の給食だより



令和7年6月2日発行 どんぐり保育園 小岩園 調理師



1年の流れは早いもので、あっという間に春が過ぎ、『梅雨』の季節となりました。

6月になると気温と湿度が上昇していきます。

まだ暑い季節に体が慣れず、油断していると『熱中症』になる可能性も高まります。

水分補給をこまめに行い『健康管理』を意識して過ごしていきたいですね。



～食中毒に気をつけよう～

6月は気温・湿度が高く、食中毒が増える時期になってきます。食中毒予防にまず大切なのは『手洗い・うがい』です。親子で丁寧に手を洗うこと、うがいなどを振り返ってみてください。食中毒だけでなく他の病気などの予防にもなりますので一石二鳥です。



～夏至～

夏至の日、地方によって様々な風習があります。例えば、関西地方では「タコ」を食べる風習があり関東では「小麦餅」を食べる風習があります。

ちなみに冬至には全国的に「ゆず湯」に入る風習がありますが、夏至にはお風呂になにか入れるという風習は特にはないようですよ。



かめどんの子どもたちの様子

5月のいいなの日には「端午の節句」のお話と「そら豆の皮むき」を行いました。「端午の節句」はこいのぼり、しょうぶ湯、柏餅のお話を写真を見せながらしました。少しでも日本の伝統文化を知ってもらうために、ぬるま湯を入れた小さなたらいに手を入れて、しょうぶ湯を体験しました。しょうぶの匂いを嗅いだり、とても気持ちよさそうにしていました。おやつは手作りの柏餅を食べましたが、柏の葉をはがすのに苦戦している子もいました。「そら豆の皮むき」はお外でお弁当を食べる前に行いました。全く触れない子もいましたが、とても上手に剥くことができました。おやつはそら豆のケーキにしました。